



富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年4月30日

企業・団体名

日の出屋製菓産業株式会社

代表者名

代表取締役 川合洋平

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

記

1 取組み期間 令和7年4月1日～令和8年3月31日

2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	【目標】 安定的な生産体制等を維持していくために、地域の「人財」を積極的に雇用する 【実施状況】75期(2029年2月期)までに計画的に増員に取組む ①72期(2026年2月期):従業員数353人(目標比+3人)、女性比率68.3%(目標比+8.3ポイント)・・・引き続き中途採用や継続再雇用等により従業員数を維持する ②72期(2026年2月期)障害者雇用7.6人(目標比▲2.4人)、雇用率2.4%(目標比▲0.4ポイント)・・・雇用人数増加に向けて、関係機関と情報交換を行っていく
2	【目標】 農業を守るため、「富山県産米」100%の製品を国内外のお客様に安定的にお届けする 【実施状況】75期(2029年2月期)までに計画的に増産に取組む ①72期(2026年2月期):67期(2021年2月期)比+49.1%増加(目標比+29.1ポイント)・・・引き続き販路拡大に注力する ②72期(2026年2月期):67期(2021年2月期)比+64.6百万円増加・・・海外販路を持つ会社との安定的な取引と新たな販路拡大に注力していく
3	【目標】 食料資源の無駄を無くし環境への負荷を軽減させるため、食品ロスの削減に取り組む 【実施状況】75期(2029年2月期)までに計画的に削減に取組む ①72期(2026年2月期):▲16.2%(目標比▲6.2ポイント)・・・製造量が増える中で削減率を悪化させないように注力していく ②70期(2024年2月期):▲24.0%(目標比▲14.0ポイント)・・・販売量が増える中で削減率を悪化させないように注力していく

※宣言日(ウェブサイト掲載日)から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。